

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	スポーツ振興事業					事務事業コード	02801
部名	生涯学習部	課名	生涯学習・スポーツ課	係名	スポーツ係	部課コード	120100

1. 事業概要

総合計画コード	3311	3312	3313	3314	
事業年度	年度 ~ H 年度		事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業 <input type="radio"/> ハード事業	
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input checked="" type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務		<根拠法令等(法律、条例、要綱など)> ・スポーツ基本法・朝霞市スポーツ推進審議会に関する条例・朝霞市立小中学校体育施設開放に関する規則・朝霞市スポーツ推進委員に関する規則		
めざす目的成果	スポーツ環境やスポーツの現状と課題を踏まえながら事業を展開することによって、誰でも いつでも どこでも楽しめる生涯スポーツ社会の実現が図られている。				
事業内容	スポーツ振興に関する調査、朝霞市スポーツ推進審議会及び朝霞市スポーツ推進委員会議の開催、学校体育施設開放事業、スポーツ教室やスポーツ大会等の開催、スポーツ・レクリエーション指導者育成講習会の開催、チラシやホームページを活用しスポーツに関する情報発信業務、事務等を行う。				
事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 スポーツ推進審議会及びスポーツ推進委員会議の開催、学校開放調整会議等によるスポーツ施設の確保、その他スポーツ教室、スポーツ大会、広報活動及び市民スポーツ普及推進のための補助的事业				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		スポーツ推進審議会会議の開催 2回    スポーツ推進委員会議 4回 広報紙への掲載 毎月    ホームページへの掲載随時 施設利用案内(指定管理者)の配布    学校開放事業(校庭及び体育館)の実施    小学校10校    中学校5校 各種スポーツ大会、教室の開催    指導者育成講習会の開催    その他個別事業の補助的業務 スポーツ推進計画の見直しを実施				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		8,545	8,209	8,134	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他	384	426	502	
	[ホ]一般財源	8,161	7,783	7,632		
	b 人件費		16,415	16,415	14,363	
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)		24,960	24,624	22,497	
投入労働量	常勤職員等(人工)		2.24 人	2.24 人	1.96 人	
	一般職非常勤職員等(時間)		3,876 時間	3,876 時間	3,876 時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳	報酬 4,605千円    報償費 886千円    旅費 475千円    需用費 1,825千円 役務費 268千円    負担金・補助金・交付金 52千円    公課費 23千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活	①	スポーツ推進審議会開催回数	回	2	2	2
				( 2 )	( — )	( — )
動	②	スポーツ教室・大会の開催	回	10	10	10
				( 10 )	( — )	( — )
成	①	審議会における委員からのスポーツ行政に関する意見	件	22	24	26
				( 16 )	( — )	( — )
果	②	スポーツ教室・大会参加人数	人	1,320	1,340	1,360
				( 1,502 )	( — )	( — )

### 3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input checked="" type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 朝霞市のスポーツ・レクリエーションの普及・振興を図り、朝霞市スポーツ推進計画の目標値を達成するため必要である。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 朝霞市スポーツ推進審議会会議では、アンケート結果の報告を行った。会議の中で、今後のスポーツ推進について、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた市の取り組みについて説明し、スポーツの普及発展につながる意見が得られた。また、教室では限られた予算中でも工夫しながら開催したことにより、多くの参加人数があり、今年度は目標値を達成できた。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入>			
	思いやり: 幅広い年齢層が気軽に参加できるスポーツを取り入れることに配慮し、スポーツ推進に取り組んだ。 参加と協働: 事業ごとに意見要望などを考慮し、幅広い市民が参加しやすい事業の実施に努めた。 経営的な視点: スポーツ推進計画に基づき、計画的に事業を推進したほか、2020東京オリンピック・パラリンピックを見据えた機運醸成につながる事業を実施し、スポーツ推進に取り組んだ。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明> 限られた予算の中で、内容や実施方法などを見直ししながら、関係団体等と調整を図り市民ニーズに対応した事業を展開していく。		

### 4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から ) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで )			
	成果の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 拡大	<input type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小
今後の取組方針	見直しの方向性	<input checked="" type="radio"/> A 見直して継続 <input type="radio"/> B 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 業務プロセス改善 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大 (実施時期 : H 年度) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (実施時期 : H 29 年度)		
	方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	スポーツの推進に関する事務については、アンケート調査などを活用し関係機関と調整を図りながら実施し、今後においても限られた予算で効果が得られるよう実施していく。 また、平成28年度に実施したアンケート結果をもとに、本市の現状と課題を分析しスポーツ実施率が上がるようスポーツ推進を図っていく。		